

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	Harmony天天		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 16日 ~ 2025年 1月 10日		
○保護者評価有効回答数	(ご利用家庭数)	22	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	2024年 12月 16日 ~ 2025年 1月 10日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 29日		
○ 分析結果			
	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	自立度が高い	職員による支援も行うがご利用者に委ね、自己決定をする力を育てられるようにしている	日常生活を送る上で必要となってくるスキルや知識を身につけられるような活動内容の提供を行う
2	年齢層が高く、同年代も多い	活動内での役割について、固定せずに色々な役割を経験出来るようにしている	事業所での役割だけでなく様々な経験や社会性が身につく体験を増やしていく
3	自己選択や自主性を尊重しながら活動提供を行える	ご利用者様からの意見、要望を通じて活動プログラムに反映している	自己選択の力を伸ばせるよう活動全体に選択出来る余地を作り、自己選択をした上で得られる達成感を自信に繋げられるように支援していく
	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	年齢層に対して施設内のスペースが狭い	ご利用者様の体格に見合った施設の広さではないため	外部施設の利用や今あるスペースの有効活用、その日のご利用者様を小集団に分けての活動提供を行っていく
2	高学年であるため下校時間が遅く、活動の提供時間が短くなってしまふ	高学年特有の遅い下校時間になってきているため	短い時間内でも実のある活動になるよう、活動内容の精査を行う
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		Harmony天天		公表日 2025年 2月 15日				ご利用家庭数：22家庭 回収数：20家庭	
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	4	1	0	・少し狭いと感じるが、工夫して活動していると思います。	貴重なご意見ありがとうございます。ご利用者様に事故や怪我が無いよう、細心の注意を払って活動提供させて頂いております。今後とも危険が無いよう注意しながら工夫して活動提供を行ってまいりますのでよろしくお願いいたします。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	16	3	0	1			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	5	1	0	・2階に行く階段が急である。	貴重なご意見ありがとうございます。階段には両側に手すりを設けており、実際に階段を使用する際には事前に気をつけて頂けるよう声かけを行い、ご利用者様が一人で上ることが無いよう職員が付き添い対応しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	20	0	0	0			
適切な支援の	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	2	0	1	・団体で同じことを実施するので「特性等に応じた専門性支援」は不明。 ・切り替えの苦手な子供に対し、怒ったり声を荒げたりせず、前もって声をかけてくださったり、待ってくださるので、子供自身も自分を客観的に見て反省している。	貴重なご意見ありがとうございます。集団での活動提供をさせて頂いておりますが、その中でもご利用者様一人ひとりの発達の状況や課題に合わせて支援をさせて頂いております。今後も支援の内容が分かるようお伝えさせていただきますので、よろしくお願いいたします。	
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	2	0	2		支援プログラムについては、これまで作成出来ておらず公表しておりませんでした。現在作成中で次年度からは公表させていただきますので、その際には書類をもって説明させていただきます。よろしくお願いいたします。	
	7	子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	19	1	0	0		これからもご利用者様はもちろん、保護者様にも同意を得られるような個別支援計画書を作成してまいります。そのため、個別支援計画書の説明をさせて頂いた際にご不明な点等ございましたら、その都度確認して頂ければと思います。	

提供	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	3	0	2	・支援した結果、どうなるなどが明確になっていないので分からない。	貴重なご意見ありがとうございます。個別支援計画書を作成し説明させて頂いた際に、支援内容や支援目標についてご説明させて頂いておりましたが、分かりづらい説明となってしまう申し訳ございません。今後はより丁寧に説明出来るよう心掛けてまいりますので、これからもよろしく願います。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	4	0	0	・製作や外出などの活動を通して沢山の経験を積んでいます。	貴重なご意見ありがとうございます。これからもご期待に添えるよう事業所運営を行ってまいりますので、これからもよろしく願います。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	3	6	6	・一般児童との交流は無い。 ・必要としていない、今のままで良い。	貴重なご意見ありがとうございます。保護者様から要望がございましたら検討させて頂きますので、お気軽にご相談ください。
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	2	0	1		運営規定、支援プログラム、利用者負担等に関しましては、ご利用前の契約時に重要事項説明書を活用し説明させて頂いております。また、重要事項説明書の記載内容に変更があった際にも書類を作成しご説明させて頂いております。もしご不明な点等ございましたらいつでもご連絡ください。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19	0	0	1		個別支援計画書を作成し説明させて頂いた際に、支援内容や支援目標についてご説明させて頂いておりましたが、分かりづらい説明となってしまう申し訳ございません。今後はより丁寧に説明出来るよう心掛けてまいりますので、これからもよろしく願います。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3	0	7		家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)については、保護者様からのご要望がございましたら相談支援事業所さんと連携し対応させて頂きます。気になる点等ございましたらお気軽にご相談ください。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	20	0	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	0	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	5	7	6	・必要としていない。	貴重なご意見ありがとうございます。年に1～2回ほどご家族様をご招待しての天天カフェを開催しております。天天カフェという形以外での交流の場の設定についてご要望がございましたら、開催出来るよう検討させて頂きますのでお気軽にご相談ください。

	19	子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	2	0	0		現在、保護者様との連絡ツールとして電話やメールだけでなくLINEも採用しており、勤務時間内であればいつでもご連絡頂けるようになっております。ご利用者様からの相談についても、相談があった時点で場所と時間を設け対応させて頂いておりました。今後も何かございましたらご連絡頂けると速やかに対応させて頂きますので、これからもよろしくお願いいたします。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	1	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18	0	0	2		法人としてHPやブログを運営しており、その中で行事予定や自己評価の結果についても掲載させて頂いております。また、天天の職員が運営しているアカウントやご利用者様が更新するアカウントのInstagramも開設しており、その中では日ごろの活動の様子を見て頂くことが出来ますので、お時間がある際にぜひ一度ご確認ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17	3	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	1	0	3		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	2	0	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17	2	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	20	0	0	0	・「行きたくない」など過去に一度もなく、いつも楽しかったと言ってます。	貴重なご意見ありがとうございます。これからもご利用者様に安心して通所して頂けるような環境や雰囲気を作ってまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	2	0	0	・職員さんが子供の気持ちに寄り添って関わってくださる。	貴重なご意見ありがとうございます。普段の活動だけでなく、それ以外の場面でも楽しく過ごして頂けるような場の提供に努めてまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	3	0	0	・小さなことでも報告して下さるので安心して通わせています。	貴重なご意見ありがとうございます。これからもご期待に添えるような事業所運営を心掛けてまいりますので、これからもよろしくお願いいたします。

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		Harmony天天		公表日 2025年 2月 15日			
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	2	・体が大きくなっていくため、どうしても狭くなってしまいうちもあるが、現在はスペースを分けて活動を提供することでなんとか活動出来ている。	・人数に対してせまい。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6				
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6		・分かりやすくなっているが、段差があったり階段が急だったりするため、そこを歩き来する際には声かけをして対応している。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	6		・なるべく休みの職員が少ない日に振り返りの時間を設け、多くの職員が参加出来るようにしている。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3		・第三者による評価をしていない。 ・現在は第三者による評価を実施していない。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6				
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		・休みの職員が少ない日に会議の場を設け、多くの職員が参加出来るようにしている。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6				

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			・次月の活動の案を職員全員から募集し、その中からより必要な活動を職員全員で選び作成している
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			・朝礼を必ず設け、その日来るお子様の人数や支援方法、活動内容の確認などを行っている。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			・必ず当日に支援の振り返りを行い、出た内容をノートにまとめている。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			・当日、遅くとも次の日までにはその日あった支援内容の記録をとるようにしている。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	6			
関係機関や保護者	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6			
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2		・高学年が多いため行っていない。 ・高学年のお子様を通う事業所であるため、現在は行っていない。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6			・移行先からや相談支援事業所の方から依頼された際には迅速に対応している。

との連携	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	5		
	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	5	1		
	34	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	4		
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	4	・父母の会、保護者会はないが、保護者(家族)対象の天天カフェを実施し、交流の場を提供している。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1		
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6		・服薬しているお子様に関しては処方箋を予め頂き、てんかん発作や予防接種については保護者様から情報共有を頂き確認している。	

非常時等の対応	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6		・事前に処方せんを頂き、一覧表を作成することで管理、確認出来るようにしている	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6		・事業所内での共有を行い、法人内での会議の場でも共有し、再発防止について取り組んでいる。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		・身体拘束が必要なお子様が現在はいないが、必要な場合は記載することになっている。	